

ニュースレポート

令和4年 8月 1日

報道機関各位

観光課 観光係

タイトル 第119回赤穂義士祭の概要について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	第119回赤穂義士祭
日時	_____
場所・住所	_____
趣旨・目的（PRしたいこと）  令和4年7月28日（木）に第1回赤穂義士祭奉賛会を開催し、第119回赤穂義士祭の概要について、別紙のとおり協議しましたのでご報告いたします。	
問い合わせ先	部課係名： 産業振興部観光課観光係 担当者名： 寺下 電話： 0791-43-6839 （内線 2261） F A X： 0791-46-3400

○添付資料 (有)・無) ○ホームページへの掲載 (有)・無) ○議会報告 (有)・無)

## 第119回赤穂義士祭の開催方針について

### 1 第119回赤穂義士祭開催に関する基本的考え方

---

令和4年度の赤穂義士祭の開催については、観客や参加者、スタッフの健康と安全を第一に、新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針等に基づき、感染防止安全計画を作成し、規模を縮小したうえで実施する。

### 2 赤穂義士祭の開催概要

---

(1) 日程 令和4年12月14日（水）

(2) パレード関係

- ・パレードコースは、お城通りを利用した全長約0.6kmのコースとする。（別図のとおり）
- ・演目については、今後、企画委員会において調整する。

(3) 会場行事等

ア 露店販売

- ・露店の出店は、みなと銀行から赤穂バザールまでの駅前通り及び、文化堂から田原文具センターまでの中央通りの沿道に約30店舗出店予定。（令和元年度は40店舗出店）

なお、飲食物については持ち帰り品のみとし、酒類販売禁止。

イ 忠臣蔵交流物産市

- ・赤穂城跡武家屋敷公園にて、忠臣蔵サミット加盟市区町などによる観光PR及び特産品販売。なお、飲食物については持ち帰り品のみとし、酒類販売禁止。

ウ 法要・祭典、その他会場行事等

- ・今後、関係団体等と調整

(4) 前夜祭等

- ・今年度は実施しない。

(5) 義士行列の編成

ア 大石内蔵助役について

- ・BSテレ東番組「都会を出て暮らそうよ BEYOND TOKYO」において牟禮市長と共演し、赤穂義士祭への意欲関心も高い、俳優の中村雅俊氏を起用する。

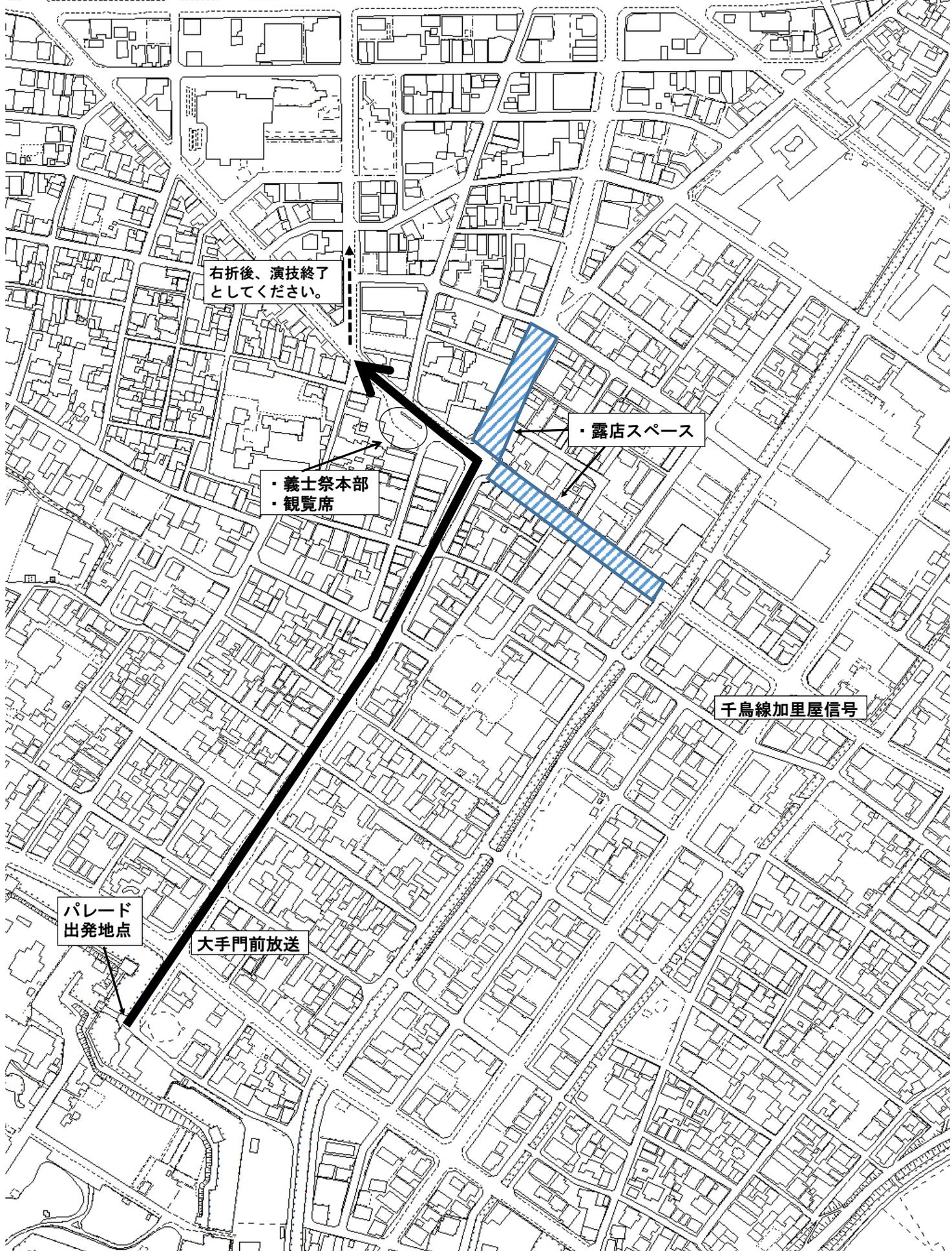
イ 編成方針

- ・ゲストである中村氏をはじめ、坂越地区まちづくり連絡協議会等により編成する。

(6) 協賛金について

新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化により打撃を受けている中小企業もあることを考慮し、協賛金は募集しない。

# 赤穂義士祭パレードコース R4(案)





# 中村 雅俊

Masatoshi Nakamura



## Profile

1951年、宮城県牡鹿郡女川町生まれ。  
1973年、慶應義塾大学在学中、文学座附属演劇研究所に入所。  
1974年、NTV「われら青春！」の主役に抜擢されデビュー。  
挿入歌「ふれあい」で歌手デビューし、売り上げが100万枚突破。現在までに連続ドラマ34本を含め、主演作品は100本以上。歌手としてもコンスタントに曲を発表し、現在シングル55枚、アルバム41枚をリリース。  
デビューから毎年行う全国コンサートも1,500回を超える。

## 主な出演作

- 2021年 日本テレビ「うちの娘は、彼氏が出来ない！！」  
2020年 テレビ東京「病院の治しかた～ドクター有原の挑戦～」  
2018年 NHK連続テレビ小説「半分、青い。」  
2015年 NHK「風の峠～銀漢の賦～」  
2008年 テレビ東京「徳川風雲録～八代将軍吉宗～」  
(新春ワイド時代劇)
- 2006年 NHK「次郎長 背負い富士」  
2001年 テレビ朝日「オヤジ探偵」  
1999年 日本テレビ「夜逃げ屋本舗」  
1991年 フジテレビ「結婚の理想と現実」  
1981年 TBS「われら動物家族」  
1978年 日本テレビ「ゆうひが丘の総理大臣」  
1975年 日本テレビ「俺たちの旅」  
1974年 日本テレビ「われら青春！」

## 映画

- 2013年 東宝「謎解きはディナーのあとで」  
2009年 松竹「60歳のラブレター」  
1992年 - 95年 東宝「夜逃げ屋本舗」シリーズ  
1987年 松竹富士「この愛の物語」  
1974年 松竹「ふれあい」

## 舞台

- 2019年 1974 - 2019「デビュー45周年 中村雅俊アニバーサリー公演 勝小吉伝」  
2018年 KOKAMI@network vol.16「ローリング・ソング」  
2017年 「ミッドナイト・イン・バリ」  
2014年 地球ゴージャスプロデュース公演Vol.13「クザリアーナの翼」  
2007年、2009年 KOKAMI@network vol.9「僕たちの好きだった革命」  
1998年 「銀河の約束」  
1992年 「City of angels」  
1988年 「SESSUE」(雪州)